

保護者の皆様

学校教育評価アンケート（後期）結果

千葉県立更科小学校
校長 三橋 めぐみ

少しずつ日脚も伸び、春の訪れを感じるころとなりましたが、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本校の学校教育目標「心豊かで実践力のある子どもの育成」に向けた教育活動を振り返るために、先日ご協力いただいた「更科小学校の教育に関する評価アンケート」の集計結果が出ましたのでお知らせいたします。この結果をもとに、更科小学校の学校教育推進のために職員一同一丸となって努力していく所存でございます。また、学校へのご意見、ご要望等がありましたらいつでも学校へお寄せいただければ幸いです。

4：そう思う 3：少しそう思う 2：あまり思わない 1：そう思わない ※網かけ；評価が下がったもの

番号	評価の観点	児童		保護者	
		前期	後期	前期	後期
「かしこい子」について					
1	主体的な学習	3.6	3.5	2.7	3.0
		3.6	4.1		
2	読書への関心、意欲、態度（読書習慣）	3.0	3.0	2.2	2.7
3	基礎・基本の充実	3.5	3.5	3.1	3.1
4	対話的で深い学び、表現力	3.4	3.3	2.9	3.0
「思いやりのある子」について					
5	学校生活の充実	3.6	3.1	3.6	3.7
6	思いやり	3.5	3.0	3.5	3.5
7	主体的な挨拶	3.6	3.0	3.1	3.3
8	周囲との協調とよりよい人間関係	3.8	3.7	3.4	3.5
		3.3	3.4		
「たくましい子」について					
9	好ましい生活習慣や食習慣	3.4	3.2	2.9	2.9
		3.1	3.2		
10	体力づくりの充実	3.2	3.3	2.9	2.9
11	ねばり強さ	3.3	3.2	2.7	3.0
12	健康で安全な生活の推進	3.9	3.8	3.2	3.2

本校のめざす児童像である『かしこい子』『思いやりのある子』『たくましい子』の具現化のための項目では、保護者の皆様の高評価とは異なり、児童の評価については全体的に下がっている項目が増えました。

『かしこい子』については、児童の評価が下がっているものの、保護者の皆様には前期と比べ高い評価をいただきました。「一斉漢字テスト」「算数マイスター」「家庭学習」など、児童自身は気付かない伸びや気付きも、担任や保護者の皆様の見守りや声掛けにより確実に力がつき成長が見られたと推測できます。今後も児童が主体的に学び、更にギガタブを効果的に活用した対話的な深い学びの充実を図り、児童自身が「わかった」「できた」と実感を伴う教育ができるような授業改善を進めていきます。

『思いやりのある子』では、全体的に肯定的な回答が多かったものの、個別に見ると様々な問題を抱え

ている児童や自己評価に大変厳しい児童がいる結果と捉えています。個に寄り添い、個を認め合う雰囲気作りを積極的に行い、児童、保護者、学校が連携して自己肯定感を高めていくことが大切です。

『たくましい子』は、すすくすくタイムを取り入れ、朝運動する心地よさ、大切さを学んだという評価がある一方で、偏食などの問題を抱えた児童が少なくありません。児童の学習や食生活、学校生活全般において、できないことにチャレンジ、できるまで努力をしようとする姿を身につけることができるよう助言・支援していきたいと思ひます。

「学校教育方針」について		保護者	
1 3	道徳性や社会性の育成への取組	3. 2	3. 6
1 4	学力の向上への取組	3. 4	3. 4
1 5	健康・安全教育の充実と運動能力・体力の伸長への取組	3. 4	3. 6
1 6	一人一人を認める教育の推進	3. 3	3. 7
1 7	「いじめ」や「不登校」などの課題への対応と相談活動の充実	3. 1	3. 4
1 8	校舎内外の生活環境や学習環境の整備	3. 5	3. 5
1 9	学校からの情報発信の工夫	3. 4	3. 5
2 0	学校と家庭、地域との連携	3. 2	3. 4

学校の取組に対し、大変肯定的な評価をいただきましたことからわかる通り、日ごろからの学校へのご理解、ご協力に深く感謝しております。学校として、更に地域、保護者の皆様により満足いただけるよう、新たな取組や内容を工夫改善していきます。児童とともに邁進してまいります。

「本校の教育活動を進めていく上で、参考になることがあればお書きください。」に寄せられた内容について

ご多用のところ、アンケートにご協力いただき本当にありがとうございます。

保護者の皆様の暖かい感想・ご意見をうれしく感じるとともに、日々の学校生活への様々のご理解とご協力には教職員一同感謝申し上げます。

今年度は、コロナ渦ではありましたが、学校生活においても少しずつ日常生活を取り戻した一年となりました。SARASHINA スポーツフェスタ、校外学習、150周年記念フェスティバル、陸上大会や球技大会など行事の充実によって、児童は成長し大きな力をつけてきました。また、ギガタブを取り入れた学びの充実も図っています。今年度は、1・2年生もおいても外国語に触れる機会を設けたことで、楽しみに登校する姿が見られ、保護者の皆様からも大変好評をいただきました。来年度は、外国語も含め、更に質の高い授業を目指し、創意工夫ある学習の展開を児童に提供していきたいと思ひます。また、インターネットを利用する機会が増えてきていることから、次年度も高学年を中心にネットリテラシーについて学ぶ機会を設けていきます。

学校の様々な教育活動において、PTA役員様を始め、保護者の方々、地域の皆様に、たくさんのご協力をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

学校、家庭、地域が更に協力し合い、改善・対処すべきこと、より良い方向へ進むために工夫していきたいこと等、様々な課題について前向きに検討しながら更科小学校の学校教育に生かしていきたいと思ひます。

今後とも、更科小学校の学校教育へのご理解ご協力よろしくお願ひします。